

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

26年 6月 16日

大分県知事 広瀬 勝貞 殿

提出者

住 所 大分県宇佐市大字四日市55番地の1

氏 名 株式会社 元吉建設工業

代表取締役 元吉 克臣

電話番号 0978-32-0267

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 元吉建設工業	
事業場の所在地	大分県宇佐市大字四日市55番地の1	
計画期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
①事業の種類	06 総合工事業	
②事業の規模	462,005千円	
③従業員数	31名	
④産業廃棄物の一連の処理の工程	アスコンがら・コンクリートがら } 破碎・選別 → 再生利用 廃プラスチック類・木くず } 廃石膏ボード・金属くず・紙くず } その他のがれき類 } ガラス・陶磁器くず } 破碎・選別・圧縮・焼却 → 埋立 混合(安定型)・混合(管理型) }	

(日本工業規格 A列4番)

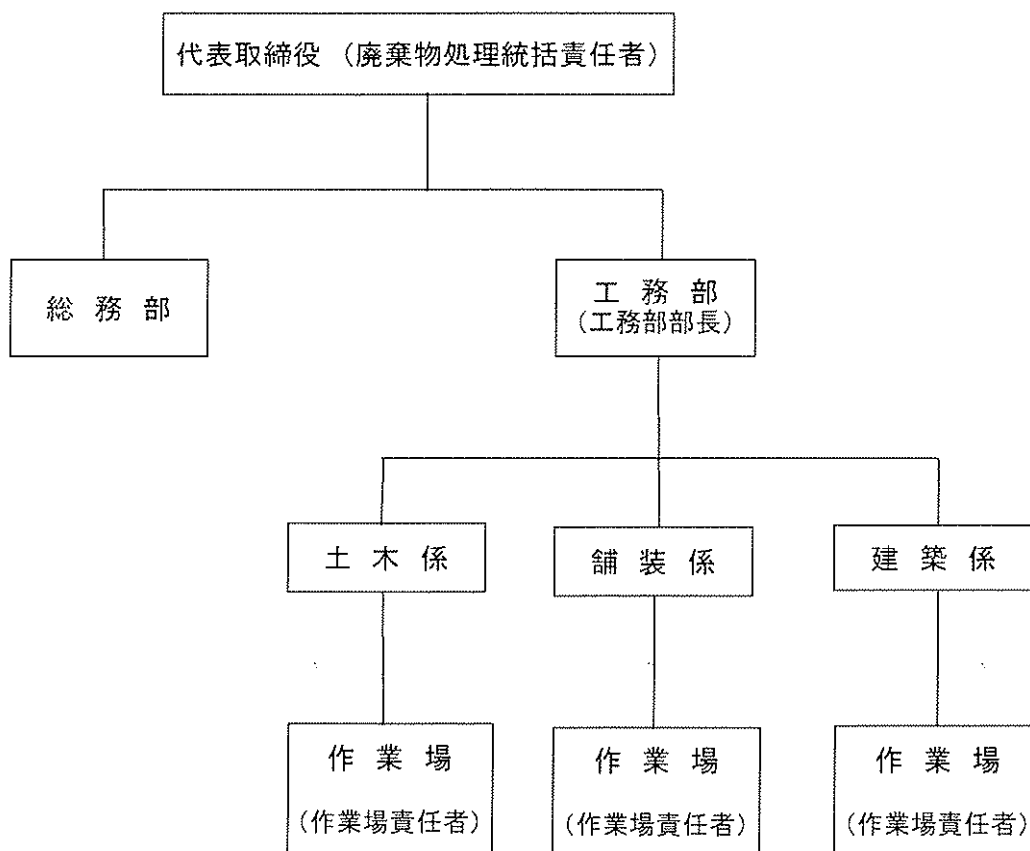


産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
別紙のとおり			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（平成25年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) アスコンがら・コンクリートがら・木くず・廃プラスチック類・廃石膏ボード・紙くず・その他のがれき類・ガラス、陶磁器くず・汚泥・等をマニフェストの分類に準じて分類。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記以外でも他の種類の産業廃棄物が排出されれば分別を実施。		

(第2面) 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

総括責任者		代表取締役
廃棄物処理責任者		各作業場の責任者
役割	工務部	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 廃棄物処理に関する検討</li> <li>* 処理業者・再生利用業者の選定</li> <li>* 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討</li> <li>* 産業廃棄物管理票の交付・管理</li> </ul>
	総務部	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 廃棄物処理計画の作成</li> <li>* 委託契約の締結</li> <li>* 監督官庁への各種報告</li> <li>* 産業廃棄物管理票の交付・管理</li> <li>* その他関係する事項</li> </ul>

(管理体制図)



(第2面) 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】									
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	廃石膏ボード	木くず	アスコンがら	コンクリートがら	金属くず	その他のがれき類	紙くず	ガラス・陶磁器くず
	排出量	25.561	2.41	88.985	1761.67	5181.03	0.15	0.74	3.82	6.42
	産業廃棄物の種類	混合 (管理型含む)	混合 (安定型のみ)	ガラス・陶磁器くず (石綿含有)	廃プラスチック類 (石綿含有)					
	排出量	3.65	0.78	2.85	3.56					
(これまでに実施した取組)										
* 適切な産業廃棄物処理業者に委託										

②計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	廃石膏ボード	木くず	アスコンがら	コンクリートがら	金属くず	その他のがれき類	紙くず	ガラス・陶磁器くず
	排出量	25.50	2.40	85.00	1700.00	5100.00	0.15	0.70	4.00	6.40
	産業廃棄物の種類	混合 (管理型含む)	混合 (安定型のみ)	ガラス・陶磁器くず (石綿含有)	廃プラスチック類 (石綿含有)					
	排出量	3.65	0.75	2.85	3.50					
(これまでに実施した取組)										
* 上記に同じ										

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(これまでに実施した取組) _____		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(今後実施する予定の取組) _____		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
(これまでに実施した取組) _____			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
(今後実施する予定の取組) _____			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(これまでに実施した取組) _____		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(今後実施する予定の取組) _____		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成24年度）実績】      別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

(第4面) 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（平成25年度）実績】							
①現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	廃石膏ボード	木くず	アスコンがら	コンクリートがら	金属くず	その他のがれき類	紙くず
	全処理委託量	25.561	2.410	88.985	1,761.670	5,181.030	0.150	0.740	3.820
	優良認定処理業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—	—
	再生利用業者への処理委託量	25.560	2.410	88.985	1761.670	5181.030	0.150	0.740	3.820
	認定熱回収業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—	—
	認定熱回収業者以外熱回収を行う業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—	—
(これまでに実施した取組) * 委託基準に従って産業廃棄物を委託出来る業者を選択し委託する。									

		【前年度（平成25年度）実績】							
①現状	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	混合(管理型)	混合(安定型)	ガラス・陶磁器くず(石綿含有)	廃プラスチック類(石綿含有)			
	全処理委託量	6.420	3.650	0.780	2.850	3.560			
	優良認定処理業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—	—
	再生利用業者への処理委託量	6.420	3.650	0.780	2.850	3.560			
	認定熱回収業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—	—
	認定熱回収業者以外熱回収を行う業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—	—
(今後実施する予定の取組) * 可能な限り優良認定処理業者から選定するようにしたい。 * 再生利用が可能である廃棄物については、再生利用業者へ処理委託するようにする。									

②計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			



(第5面) 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

②計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	廃石膏ボード	木くず	アスコンがら	コンクリートがら	金属くず	その他のがれき類	紙くず
	全処理委託量	25.500	2.400	85.000	1,700.000	5,100.000	0.150	0.700	4.000
	優良認定処理業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—	—
	再生利用業者への処理委託量	25.500	2.400	85.000	1700.000	5100.000	0.150	0.700	4.000
	認定熱回収業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—	—
認定熱回収業者以外熱回収を行う業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—	—	
(これまで実施した取組) * 委託基準に従って産業廃棄物を委託出来る業者を選択し委託する。									

②計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	混合(管理型)	混合(安定型)	ガラス・陶磁器くず(石綿含有)	廃プラスチック類(石綿含有)			
	全処理委託量	6.400	3.650	0.750	2.850	3.500			
	優良認定処理業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—	—
	再生利用業者への処理委託量	6.400	3.650	0.750	2.850	3.500			
	認定熱回収業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—	—
認定熱回収業者以外熱回収を行う業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—	—	
(今後実施する予定の取組) * 可能な限り優良認定処理業者から選定するようにしたい。 * 再生利用が可能である廃棄物については、再生利用業者へ処理委託するようにする。									